



かがやき

広陵町立広陵東小学校

No. 2 |

令和6年3月15日発行



ご卒業おめでとうございます

いよいよ3月18日(月)は卒業証書授与式です。今年度は47名の6年生が巣立っていきます。毎日卒業証書授与や、お別れの言葉の練習をしています。

思えば、コロナウイルス感染症による影響をたくさん受けた学年の子どもたちということもあり、学校としても精一杯、門出を祝いたいと思っています。

今年度、在校生は5年生が児童を代表して卒業式に参加してくれます。来賓の方も一部ですが、来ていただけることになりました。

さて、本校校歌の2番に百済の三重の塔になぞらえて「ひとつひとつをくるいなく、重ねるあわす、支え合う」という歌詞が出てきます。この歌詞は一人一人の小さな力も合わさり、支え合うことで大きな力となるととらえています。卒業し、また違う集団の中に入っていくという時は、新しいことが始まる期待と大きな不安があると思います。つらいとき、しんどいときもあるかも知れませんが、この校歌を歌ってきた仲間はきっとそんなときにも支えてくれると思います。

もちろん我々教職員も応援しています。支え続けていきます。

6年生を送る会

2月29日(木)には6年生を送る会を開きました。ここ数年は感染症対策で、あらかじめ動画にとったものをクラスごとに見たり、発表する学年のみ体育館に入ったりして開催してきましたが、今年度は、体育館に全校児童が入って行いました。

やっぱり同じ空間にあつまり、直接感謝の気持ちを伝え合えることは素晴らしいことだと改めて感じました。



一年間ありがとうございました

令和5年度も残すところ数日となりました。私自身初めて校長として勤めた一年間でした。十分なことはできませんでしたが、充実した一年でした。

この「かがやき」では、少しでも学校の様子をわかっていたように、また、自分自身の思いも勝手ながら綴らせていただきました。

保護者の皆様には、ご理解ご協力いただき本当にありがとうございました。

校長 三住 寿文